

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月24日  
北アルプス地域振興局

提出区分	実績						
整理番号	3	課題区分	C				
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	「北アルプス山麓地域で暮らし、働く」魅力発信映像制作業務				電話	0261-23-6501	
				E-mail	<a href="mailto:kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp">kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp</a>		
事業概要	目的 (目指す姿)	県外在住の移住希望者をターゲットに北アルプス山麓地域での暮らし、働くことの魅力をアピールする映像を制作し、移住セミナー等で活用することにより、本地域への移住を推進する。					
	現状と課題	○大北地域の人口は、人口はピーク(H12年)の67,677人から減少を続け、H27年には59,386人となり、H42年には5万人を割る水準まで減少する見込み。他の圏域に比べて人口減少が急速に進行している。 ○急激な人口減少は地域経済や社会の活力の後退につながる。 ○ふるさと回帰センターにおける長野県への移住相談のうち7割が市町村を決めていない。 ○より多くの長野県への移住希望者に、移住先エリアとして北アルプス地域を検討してもらうため、当地域で暮らし、働くことの魅力をPRする必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	北アルプス地域で暮らし、働く人々のPR映像の制作(公募型プロポーサル方式により業務委託) ○PR映像の構成(2部構成) 【第1部】 ・本地域の位置、首都圏等からのアクセス、自然環境・生活環境など地域の紹介(3分程度) 【第2部】 ・移住し、様々な業種で働いている人へのインタビュー。 ・業種1名で、7業種紹介。1人あたり1分半~2分程度。 ・介護、林業、農業、観光業、製造業、建設業、自営業(多業種を兼業するなど新しい働き方をしている人など)などを想定 ・制作した映像は、無料動画投稿サイト等で再生可能なものとする。  ○映像の活用方法 ・圏域全体・市町村で開催する移住セミナー、首都圏の総合相談窓口等で活用 ・市町村、北アルプス広域連合、北アルプス地域振興局、楽園信州等のホームページに掲載					
	事業期間	平成29年11月			~	平成30年3月	
	成果目標	管内への移住者数の増(平成28年度161人より増加)					
事業費等	事業費	989,280 円				(単位:円)	
	節区分	主な内容	当初計画額 a	変更(最終)計画額 b	実績額 c	差引 b-c	備考
	13	委託費	1,005,000	989,280	989,280	0	映像制作委託料
	計		1,005,000	989,280	989,280	0	
事業実績・成果	事業実績		事業の成果			評価	
	・医師、理学療法士、介護福祉士、農業(2名)、林業、自営業の様々な業種で働く7名の移住者のインタビューや仕事の様子を紹介し、当地域で暮らし、働く魅力を発信できる映像を制作することができた		・映像の活用は平成30年度からであるため、移住者数の増としての成果が表れるのは、これからである			<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	・制作した映像は局や楽園信州のホームページに掲載するとともに、首都圏での移住相談窓口や移住セミナー等で活用していく。また、平成30年度に映像の中の素材を活用したパンフレットを制作し、映像発信に併せて移住希望者等に配布する予定						